


今週のセルグループ (赤字)		11月8日(日)~11月14日(土)	
セル(リーダー)	次回の日時	場所	前回の証しなど
リバイバル 北山姉	11/8(日) 礼拝後	LINE 電話	11/1 2名 待ってあげることでできない余裕のない自分を自覚しています。
グレイス 鈴木千姉	11/13(金) 午後8:00	田川宅 交わり	10/30 4名 忍耐を持って聞いてあげたいと思った。
Gospel 鈴木尚姉	11/29(日) 礼拝後	交わり	11/1 2名 セルリーダーのためにお祈りください。
オイコス 磯貝姉		LINEで 分かち合い	11/1 9名 相手も助けを求めているのだと思い話に耳を傾けました。
からし種 磯貝姉	11/19(木) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	10/15 3名 信仰がなくならないように祈って下さっている。
ユース 岩下兄	11/8(日) 午後1:00	LINE 電話	10/4 4名 祈ってみことばが与えられて受け取り、平安が与えられた。
Rock 鈴木洋兄	11/18(水) 午後8:30	鈴木宅	10/28 3名 今までのような関係では、伝道どころではないと強く示された。
シャローム 平岩姉	11/28(土) 午前10:00	平岩宅	10/24 3名 クレーマーの保護者。主は、愛せよ、祈れ、安心せよと語ってくださり、心が守られた。
なつめやし 高橋智姉	11/8(日) 練習後	高橋宅	10/11 6名 間違っって祈ったあの頃に戻り、悔い改めるなら、スタート地点に立てると思う。
リジョイス 杉本姉	11/10(火) 午前10:15	赤塚宅	10/13 3名 主のことをいつも思って歩んでいきたい。
ジョイフル 穂苅兄	11/12(木) 午後9:00	Zoomで 分かち合い	10/29 4名 いろいろ気に入らないことが多い。押し付けず愛の動機で行う。
アガベ 長塚姉	11/8(日) 練習後	コミュニティ センター	10/25 4名 悔い改めて、イエス様の方向、教会のことなど、同じ方向を見て過ごすことが恵み。
サクセス 鈴木勝兄	11/8(日) 礼拝後	コミュニティ センター	10/11 10名 セルリーダーのためにお祈りください。
リーダーズ セル	11/11(水) 午後7:00	Zoomで 分かち合い	10/14 22名 今週です。
セル研修	休講		
ビジョン 平岩恵兄	毎日曜日 午後1:00	コメダ	11/1 4名 愛を持ってコミュニケーションを取ろうと思う。
worship 長塚寛兄	中止		
中学生 梅田姉	中止		
キッズ2 小山姉	中止		
キッズ1 芳井姉	中止		
Shine 小原姉	11/14(土) 午後6:30	エステル	10/24 5名 悪魔の言うことを聞いて、そうだよと賛成していることは、悪魔を賛美していること。
ギデオ 芳井兄	11/14(土) 午後6:30	芳井宅	10/24 3名 素直になって主に導かれるように自分を変えて行く。今までの自分は自分勝手だった。
カルバリ 野田兄	11/17(火) 午前9:00	野田宅	10/20 6名 人が自分を否定してくることも指摘をしてくださることも神様の恵みと気づいた。
神の家族 伊岐見真姉	11/14(土) 午後7:30	LINE 電話	10/26 2名 仕事を与えられて、いつも神様が助けてくださって、仕事ができていると実感している。

礼拝奉仕		聖日礼拝		祈祷会	
		司会	奏楽	奏楽	
今週	11/8(日)	大高愛姉	鈴木千姉	11/12(木)	鈴木尚姉
		開始時間 午前10時			
来週	11/15(日)	大高愛姉	鈴木尚姉	11/19(木)	鈴木千姉
		開始時間 午前10時			

祈りの課題

- ・人々の救いを覚えて
 - ▶家族知人をキリストへ
 - ▶教会近隣の人々の救い
 - ▶東海地方の救いのために
 - ▶日本の救いのために
 - ▶世界の救いのために
- ・働きを覚えて
 - ▶バイブルスタディの働き
 - ▶リバイバルクワイヤーの働き
 - ▶リバイバルママズの働き
 - ▶那古野アウトリーチの働き
 - ▶祈祷会の祝福
 - ▶日曜礼拝の祝福
 - ▶牧師の働き
- ・ギデオ協会の働きのために
- ・セルグループの祝福
 - ▶LIG人生変革グループの祝福
- ・プレーヤーハウス獲得のために

聖日礼拝 (日曜)	(第一) 午前 9:00~10:30 (第二) 午前11:00~12:30
キッズセル(子供礼拝) (日曜)	午前 9:00~10:30
日曜礼拝バイブルスタディ (日曜)	午前11:00~12:30 ☆第一礼拝に出席してから、ご参加下さい。
バイブルスタディ (第1、第3火曜)	(昼) 午後 1:00~ 2:30 (夜) 午後 7:00~ 8:30
祈祷会 (木曜)	午後 7:00~ 8:30
特別早天祈祷 (土曜)	午前 6:00~ 7:00



主の御手 週報 NO.1320

2020年11月8日(日)発行 11月第2週

私たちのビジョン [宣教] 主の御手が彼らとともにあったので、
(使徒の働き11:21) 大ぜいの人が信じて主に立ち返った。

日曜礼拝

開始 10時

- ・讚美
- ・祈り
- ・聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- ・讚美
- ・祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- ・メッセージ
- ・祈り
- ・神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・主の祈り (初めてのの方はスクリーンをご覧になってどうぞ。)
- ・自由献金 (本日は、プレーヤーハウスのための献金が特別にあります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・連絡


お願い

(1) 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。

(2) また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄りようお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ **感謝** すべてのことにおいて感謝しなさい。これが、キリスト・イエスにあって神があなたに望んでおられることです。(テサロニケ人への手紙 第一5章18節)

日曜日は教会へ



主の御手がともにある
名古屋バイブルチャーチ

〒451-0042 名古屋市西区那古野2-20-19
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝

私たちの望み



「1 コリント 15：19
もし私たちが、この地上のいのちにおいてのみ、キリストに望みを抱いているのなら、私たちはすべての人の中で一番哀れな者です。」

空飛ぶクルマ

昔のSF映画で、近代的な高層ビルが立ち並び、たくさんのクルマが上空を勢いよく飛び交っているワンシーンを目にしたことがある人も多いと思いますが、それが現実となる日はそう遠くないかもしれません。二ヶ月ほど前、豊田市のとある場所で、空飛ぶクルマの有人飛行実験が行われ、4分間のフライトに成功しました。車体は全長4メートルほどで、四隅にはプロペラとモーターが取り付けられており、ドローンの大型版といったイメージです。車内はシンプルで、人が一人座れるスペースだけがあり、前方には大きなモニターがあります。ハンドルはなく、すべて自動運転です。時速60kmの速さで、目的地まで自動で飛んで行きます。3年前の実験では、たったの3秒で墜落してしまったそうです。空飛ぶクルマの開発者は、「何回も何回も失敗してここまで来た。早期の実用化を目指していきたい。」と話しています。

暮らしが変わることへの期待

また今年の3月、東京の山手線の駅に、無人店舗のコンビニエンスストアがオープンし話題となっています。入り口には駅の改札のようなゲートがあり、スマホをかざして入店します。これで誰が入店したのかが分かります。店内の天井には50台のカメラが設置され、客が商品の陳列棚から自分の買いたい商品を手に取りマイバッグに入れると、その商品が検知されます。そして買い物を終えてゲートを通過して外へ出ると決済が完了します。このような画期的なシステムを導入している店舗はまだごく僅かですが、近い将来はどこでも見る光景になるかもしれません。その他にも、ドローンによる郵便の配達や、ロボットを活用した様々なサービスなど、AIなどの技術の進歩によって、様々な新しいサービスが生まれ出されています。このような明るいニュースを耳にしますと、「これからどんな便利で豊かな暮らしが待っているのだろうか」と、この先に待っている未来に期待を持つことができます。

生きることに希望が持てない

世の中がどんどん変わっていき、日常の暮らしにも変化が出てきている一方で、私たち自身の生活、人生はどうでしょうか。この先の将来に対して、期待や希望で満ちあふれているでしょうか。先日、こんなアンケート調査がありました。俳優や声優の人たちを対象としたアンケートで、「仕事が原因で死にたいと思ったことがあるか」という質問に対して、約3割の人が、「ある」

と回答していたそうです。最近、SNSの書き込みによる中傷がクローズアップされたりしていますが、生きることに希望が持てなくなってしまうということは、何も有名人だけの話だけではなく、普通に暮らしている私たちの心の中にも潜んでいることであつたりします。楽しく感じられる時は良いのですが、そう感じなくなってくると顔がだんだん曇り始め、人から言われることや評価されることに敏感になったり、自分の中であれこれと悩み考えて、コントロールがきかなくなっていくます。それが毎日続いて行きますとしまいに、「私は何のために生きているのだろうか」と問いかけるようになってきます。生きることに意味や希望が持てなくなってきました。

主は復活してくださった

人は誰でも、まことの神に出会うことがなければ、生きる意味、目的、希望を見出すことはできません。イエス・キリストに出会うならば、罪の赦しをいただいて、永遠に主とともに生きられるという希望を持って、この地上での人生を生きることができるように変えられます。

イエス・キリストは、人としてこの地上を歩まれ、そして十字架にかかれ、死んでくださいました。そして三日目に死からよみがえって復活してくださいました。それはイエス様が全く罪のないお方だったからであります。罪のないお方が、罪あるこの私の身代わりとなって死んでくださいました。このお方を信じる者に罪の赦しを与えられ、やがて主が再び来られる再臨の時に、主と同じ栄光の体へと変えられます。それは全く罪のないお方であ

られる主が、先によみがえってくださったからであります。「キリストは、眠った者の初穂として死者の中からよみがえられました。（第一コリント15：20）」この事実によって、私たちもやがて復活するという望みを抱いて、この地上での歩みを過ごすことができるのです。

もしキリストの復活がなかったとしたら、私たちが信じていることが全く意味のないことになってしまいます。罪の赦しはなく、罪を犯さないようにして我慢して生きることになり、日曜日に集まって「主は生きておられる」と叫びながら礼拝し、ささげ物をして、イエス・キリストを宣べ伝えるというすべてのことがむなしいこととなり、世の中で一番哀れな存在となってしまいます。実際に世の中の人たちは、私たちクリスチャンのことをそのように見えています。「日曜日という貴重な休みの時間をそんなことに使って」というような目で見えています。しかしそれは事実を知らないからだけです。イエス・キリストに出会って罪赦されて、この先の人生、そして死んだ後やがて復活し、永遠という時間をみもとで過ごすことができるということを知らないだけなのです。私たちのために、死を打ち破って復活して勝利を取ってくださったイエス・キリストに希望を抱いて生きられる恵みに感謝します。